

■長野県議会議員選挙候補予定者アンケート

社会保障などにかかわる政策アンケート

お名前 高村 京子

政党・会派 日本共産党

該当するお考えの回答に○、またはご意見をご記入ください

1. 消費税率10%への増税について

2019年10月に消費税率を10%に引き上げることについて

賛成( ) 反対(○) 延期すべき( )

\*消費税について、政策や公約をご記入ください。

消費税率10%への増税に反対します。消費増税は、家計を直撃し、消費不況をさらに深刻にし、暮らしも経済も壊します。低所得者ほど負担の重い消費税の増税は、「アベノミクス」で広がった貧困と格差をさらに拡大します。高村京子は、10月からの消費税増税中止の一点での共同を広げ、中止させるために全力をあげます。

2. 第2期信州保健医療総合計画「地域医療構想」について

長野県は2025年までに県下で必要と見込まれる病床数を現時点(2016年度)の稼働病床数より1,860床少なく推計し、地域医療構想調整会議ではそれに向けた議論が行なわれています。

この病床数の推計値に沿った地域医療構想体制を構築することについて

賛成( ) 反対(○)

その他( )

3. 国民健康保険(国保)制度の改善について

①現在の国保料・税について

引き下げるべき(○) 引き上げるべき( ) 現状で妥当( )

その他( )

②国保料について、将来「保険料水準の統一をめざす」という長野県の運営方針について

賛成( ) 反対(○)

どちらとも言えない( ) (理由: )

③国保料・税を県民が払える水準にするため、県の一般会計からの法定外繰入を実施することについて

賛成(○) 反対( )

どちらとも言えない( ) (理由: )

④全国知事会が国保財政に1兆円投入を要求していることについて

1兆円投入すべき(○) 1兆円投入する必要はない( )

その他( )

⑤国保財政における現在の国庫負担率について

引き上げるべき (  )    引き下げるべき (  )    現状で妥当 (  )  
その他 (  )

⑥一部負担金や国保保険税の減免の制度について、ご意見があればご記入ください

いまの国保制度には、災害などで所得が激減した人の保険料を免除する仕組みはありますが、常設の免除制度はありません。「一時的・臨時的」に困った人を助けることはあっても、ずっと困っている人を助ける仕組みはありません。政策としては、生活困窮者の国保料（税）を免除し、その費用は国庫で補う国の制度をつくります。

**\*国保制度や財政について、政策や公約をご記入ください。**

高すぎる保険料を引き下げ、国保の構造的な問題を解決するためには、公費を投入するしかありません。全国知事会なども、2014年には、公費を1兆円投入して、協会けんぽ並みの負担率にすることを政府に求めました。財源は、株高で資産を大きく増やした富裕層が応分の負担をすべきです。富裕層への証券課税の強化だけで1.2兆円の財源が生まれます。

**4. 医療費の窓口負担等について**

①政府が検討している後期高齢者保険制度（75歳以上の高齢者）において窓口負担原則2割化について

賛成 (  )    反対 (  )  
どちらとも言えない (  ) (理由: )

②子ども医療費の窓口完全無料化（500円の負担金もゼロ）について

賛成 (  )    反対 (  )  
どちらとも言えない (  ) (理由: )

③子ども医療費の助成対象年齢を、県の制度として中学卒業までとすることについて

賛成 (  )    反対 (  )  
どちらとも言えない (  ) (理由: )

④障がい者を含め福祉医療給付制度全体を現物給付化することについて

賛成 (  )    反対 (  )  
どちらとも言えない (  ) (理由: )

⑤精神障がい者の医療費給付事業について、精神保健福祉手帳の等級範囲を身体・知的障がい者と同等にすることについて

賛成 (  )    反対 (  )  
どちらとも言えない (  ) (理由: )

**\*医療費の窓口負担等について、政策や公約をご記入ください。**

高村京子は、県民のみなさんと長年にわたり、福祉医療制度の改善に取り組んできました。その結果、昨年8月より、子ども医療費は、現物支給が実施されましたが、窓口支払いの自己負担は残されています。補助対象範囲を障がい児・者等に拡大し、子どもの医療費の完全無料化など福祉医療制度全般において現物給付の実施をもとめています。

## 5. 介護保険制度について

①介護保険料を引き下げることについて

賛成 (  ) 反対 (  )

どちらとも言えない (  ) (理由: \_\_\_\_\_)

②介護保険の利用料、施設入所費用を引き下げることについて

賛成 (  ) 反対 (  )

どちらとも言えない (  ) (理由: \_\_\_\_\_)

③生活援助などにおける介護サービスの利用制限を撤廃し、サービスを拡充することについて

賛成 (  ) 反対 (  )

どちらとも言えない (  ) (理由: \_\_\_\_\_)

④現在、政府が検討しているケアプラン作成費用の有料化について

賛成 (  ) 反対 (  )

どちらとも言えない (  ) (理由: \_\_\_\_\_)

⑤要支援者の介護保険サービス外しに続き、要介護1・2への介護サービス外しの動きについて

賛成 (  ) 反対 (  )

どちらとも言えない (  ) (理由: \_\_\_\_\_)

⑥介護保険財政における国庫負担割合を引き上げることについて

賛成 (  ) 反対 (  )

どちらとも言えない (  ) (理由: \_\_\_\_\_)

⑦医師・看護師・介護福祉士など、専門職の人材確保を国の責任で行うこと

賛成 (  ) 反対 (  )

どちらとも言えない (  ) (理由: \_\_\_\_\_)

### \*介護保険制度について、政策や公約をご記入ください。

介護保険は、昨年の改定で値上げが相次ぎ、全国平均で基準額が月 5,869 円、2000 年の制度開始から約 2 倍になり、これから 3 年ごとの値上げが繰り返されようとしています。

この間の要支援1・2に方の介護サービス外し、ホームヘルプサービスの利用回数の制限、利用料本人負担を最大3割、介護施設の不足など「保険あって介護なし」の事態が広がっています。介護保険料・利用料の軽減・減免、特養ホームなどの増設、在宅介護の拡充・改善、介護職員の処遇改善をすすめます。

### 6. その他、社会保障などにかかわる政策や公約についてご記入ください

安倍政権は、この6年間で、1・6兆円も社会保障費の「自然増」を削減し、さらに、社会保障を口実に消費増税を強行しながら、社会保障をいっそう削減しようとしています。このような、社会保障の削減をやめ、充実へと転換します。高すぎる国民健康保険料(税)の負担を軽くするため、公費負担を1兆円増やし、「均等割」「平等割(世帯割)」をなくし、サラリーマンの健康保険料並みに引き下げます。年金、医療、介護、障がい者の福祉、生活保護など、憲法25条の生存権を保障する社会保障制度へと拡充します。安倍政権の社会保障削減政策の中で、この社会保障をどんどん削減することを容認してしまうのか、長野県が「住民福祉の増進(地方自治法)として、住民の福祉、命と暮らしを守るという本来の使命を果たすかどうか問われています。高村京子は、安倍政治による地方壊しをストップし、県民のいのちと暮らしを守るために全力でがんばります。

## 7. 憲法について

○憲法9条に自衛隊を明記することについて

賛成（    ）      反対（ ○ ）

どちらとも言えない（    ）(理由: \_\_\_\_\_ )

自衛隊を憲法9条に明記すれば、同条1項、2項の戦争放棄、戦力不保持、交戦権否認の規定が空文化・死文化し、自衛隊が大手を振って、海外での戦争に参戦可能になります。いま必要なことは、安倍改憲を許さず、憲法を守り生かそうと望む多くの国民と共同して世論と運動を強めることです。